

持ち直しの動きがみられる

(前回:持ち直しの動きがみられる)

生産は持ち直しの動きがみられる。輸出は35か月ぶりの減少。
個人消費は緩やかな上昇傾向にある。雇用は改善している。

■ 9月生産:持ち直しの動きがみられる

(8月:足踏みをしている)

- 鉱工業生産指数 108.9
前月比 +5.0% (2か月連続)
前年同月比 +0.7% (2か月ぶり)
- 全13業種中、上昇は12業種
化学・石油石炭製品工業、輸送機械工業、電子部品・デバイス工業、その他工業 等
- 低下は1業種
鉄鋼・非鉄金属工業

(出所:九州経済産業局)

■ 9月輸出:減少(35か月ぶり)

(8月:増加)

- 輸出額 8,300億円
前年同月比 ▲1.7% (35か月ぶり)
- 主要品目
自動車 2,235億円 ▲11.4% (3か月連続)
電子部品 1,801億円 +31.0% (12か月連続)
鉄鋼のフラットロール製品 489億円 ▲10.6% (6か月連続)
- 国別
中国 1,430億円 ▲27.6% (3か月連続)
韓国 1,153億円 +8.4% (6か月連続)
米国 1,100億円 ▲6.0% (2か月ぶり)

(出所:財務省)

■ 9月個人消費:緩やかな上昇傾向にある

(8月:緩やかな上昇傾向にある)

- 百貨店(全店) 370億円+5.2% (31か月連続)
- スーパー(全店) 1,006億円+4.1% (33か月連続)
- コンビニ 1,065億円 +1.9% (5か月連続)
- 家電大型専門店 273億円 +3.2% (4か月連続)
- ドラッグストア 670億円 +2.3% (28か月連続)
- ホームセンター 266億円 +1.6% (2か月連続)
- 新車登録台数 40,739台 +4.4% (2か月ぶり)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 9月雇用:改善している

(8月:改善している)

- 有効求人倍率 1.21倍
前月比0.00ポイント(横ばい)
- 新規求人倍率 2.00倍
前月比▲0.37ポイント(4か月ぶり)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善

- 9月の業況DI (%ポイント)
全産業 +20 変化幅+1
製造業 +9 変化幅▲2
非製造業 +25 変化幅+1
- 先行き(12月)
全産業 +19 変化幅▲1
製造業 +9 変化幅 0
非製造業 +24 変化幅▲1

(出所:日本銀行福岡支店 短観9月)

■ 設備投資:増加

- 23年度
全産業 +28.9%
製造業 +28.1%
非製造業 +30.3%
- 24年度(計画)
全産業 +5.3%
製造業 +11.0%
非製造業 ▲5.4%

(出所:日本銀行福岡支店 短観9月)

■ 9月住宅建設:減少(2か月ぶり)

- 新設着工戸数 6,954戸
前年同月比 ▲9.0%
(2か月ぶり)
- 持家 2,133戸
▲1.0% (20か月連続)
- 貸家 3,215戸
▲10.1% (2か月ぶり)
- 分譲 1,586戸
▲15.5% (2か月ぶり)

(出所:国土交通省)

■ 9月公共投資:増加(2か月ぶり)

- 工事請負金額 1,927億円
前年同月比 +6.4% (2か月ぶり)
- 発注者別前年同月比
国 +8.7%
独立行政法人等 ▲26.9%
県 +13.9%
市町村 +0.4%

(出所:西日本建設業保証㈱)

■ 9月倒産:増加(2か月ぶり)

- 倒産件数 64件
前年同月比 +16.4%
- 負債総額 66.4億円
▲8.8% (6か月ぶり)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 5件 (+66.7%)
卸・小売業 16件 (+60.0%)
建設業 13件 (+44.4%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。